**■2017年度　日本臨床発達心理士会東京支部　活動報告**

１．総会の実施

　　規定に基づき、2017年5月に総会を開催し、2016年度の活動報告と決算報告、2017年度の活動計画と予算の報告を行った。

２．研修会・研究会等の開催

＜表１＞の計画に沿って研修会を開催した。

３．ネットワーク作り

　共通する領域・職域に関わる会員同士が情報交換や研修会を行うことで、会員相互の交流と研鑽を深めていくため、引き続き下記のネットワーク活動（主として研修会）を行った。

* 1. 特別支援教育ネットワーク

　特別支援教育に関わる教員を中心にしたネットワークグループ。

* 1. 子育て・発達支援ネットワーク

　　　乳幼児期の子育て支援、発達支援に関わる臨床発達心理士を中心としたネットワーク。

* 1. 発達臨床研究ネットワーク

　　　　　発達臨床や発達臨床についての基礎研究に関わる人、または関心のある人を中心としたネ

ットワーク。

４．ホームページの運営

　　　ホームページを運営し、支部の活動についての情報提供、研修会案内、ネットワーク活動のサポート、

　　被災地支援の状況報告、ニューズレターの閲覧、全国士会や他支部へのリンクなどができるようにした。

５．災害支援

　　　2017年度については、実施はなかった。

６．国内の子の引き渡し執行補助者への協力

日本臨床発達心理士会とともに国内の子の引き渡し強制執行の補助者に登録した。

７．日本臨床発達心理士会への参加・協力

　日本臨床発達心理士会幹事会等に幹事が出席し、情報共有、発信、提案等を行った。

＜表１＞　　　　　　　　２０１７年度研修内容一覧

|  |  |
| --- | --- |
| 研修会 | 日程 |
| 東京支部資格更新研修会（２回） | 第1回　2017年5月21日  「臨床発達心理士に求められる発達アセスメント」  本郷一夫先生（東北大学） |
| 第２回　2017年11月5日  ASD児・者の理解と支援  片岡　聡先生（NPO法人 リトルプロフェッサーズ）  綿貫愛子先生（NPO法人 リトルプロフェッサーズ） |
| 特別支援教育ネットワーク研修（２回） | 第１回　2017年5月21日  「学校現場で必要なアセスメント 」  星井純子先生（前東京都立中野特別支援学校）  第２回　2018年1月21日  「インシデントプロセス法を使った事例検討会」  宇賀神るり子先生　（調布市子ども発達センター） |
| 子育て・発達支援ネットワーク研修（２回） | 第１回　2017年 5月21日  「新版K式を用いた子ども理解と発達支援 基礎編」  大谷多加志先生（京都国際社会福祉センター ）  第２回　2018年12月10日  「新版Ｋ式発達検査を用いた子ども理解と発達支援 応用編」  清水里美 先生（平安女学院大学） |
| 発達臨床研究ネットワーク（２回） | 第１回　2017年 5月21日  「Vineland Ⅱ 適応行動尺度」  黒田美保先生（広島修道大学）  第２回　2018年12月16日  「虐待と発達障害を抱えた子どもの理解と支援」  田崎みどり 先生（横浜市中央児童相談所）  大原天晴 先生（国立武蔵野学院） |

※東京都並びに都内区市町村の特別支援教育事業への協力は、一般社団法人臨床発達心理士資格認定機構特別支援教育推進本部がおこなった。